

# 平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充    マスタープラン： 3つの挑戦    施策番号： 1-1    局・課名： 健康福祉局・健康医療推進課

事業名	健康意識向上事業	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
			0	4,000	88,321
<b>【目的】</b>  健康格差縮小に向け、保健師などによる保健指導を中心とした市民への適切な情報提供により、健康への意識を高め健康状態を改善し、健康寿命の延伸につなげることを目的とする。  <b>【内容】</b>  平成30年度 ○データ分析による健康課題の抽出 ○効果的な支援プログラムの作成  平成31年度 ○生活保護部門との連携による事業を開始 1. 生活保護部門と保健部門が連携し、対象者への積極的なアプローチと健康支援(電話による受診勧奨・訪問による血圧測定等)を行い、個別の支援計画を作成する。2. 計画に基づき支援を行う。3. 事業評価及び効果測定、事業の工夫改善を継続的に行う。  <b>【今年度要求のポイント】</b>  平成30年度に大学と連携し、データ分析により判明した結果に基づき、対象者への積極的なアプローチと支援プログラムに基づく効果的な支援を実施するための経費を要求するもの。	<b>債務負担行為</b>  期間 H ~ H  <b>主な要求内容</b> (単位:千円)				
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等	
	消耗品	0	691	歩数計、コピー用紙	
	保健指導委託料	0	83,830	人件費等	
	研究委託料	4,000	3,800	学術機関との調査研究委託料	
	合計	4,000	88,321		
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>				
<b>【経過(～30年度)】</b> 大学と連携し、データ分析による健康課題の抽出、効果的な支援プログラムの作成		<b>【31年度】</b> 生活保護部門との連携による、対象者への積極的なアプローチと支援プログラムに基づく効果的な支援の実施		<b>【今後予定(32年度～)】</b> 中期(3～5年) ・対象集団への継続支援、効果分析 中・長期(3～10年) ・取組検証後、国保受給者を対象とした事業へ応用、発展	
みんなの審査会対象外 関連事業：					